

# 東本梅町 防災マップ

～もしもの**災害**に備えて 見つめよう地域の**危険箇所**～



**もくじ**  
～地域の情報を見つけよう～

- はじめに、自主防災会組織図 . . . . . 1
- 東本梅町の建物危険度マップ . . . . . 2
- 中野ブロック . . . . . 3～4
- 松熊ブロック . . . . . 5～6
- 赤熊ブロック . . . . . 7～8
- 東大谷・生子田ブロック . . . . . 9～10
- 大内・あせびブロック . . . . . 11～12
- 安全点検マップ . . . . . 13～14
- チェックリスト・緊急情報 . . . . . 15

# はじめに

阪神・淡路大震災以降、自主防災会が結成され、「自分たちの町は自分たちで守る！」という気運が高まる中、亀岡市全域のハザードマップが作成されました。また、地域で見た危険箇所や避難所への路上確認など、きめ細やかな防災対策は急務であると考え、今回、東本梅町の地域版ハザードマップを作成する運びとなりました。

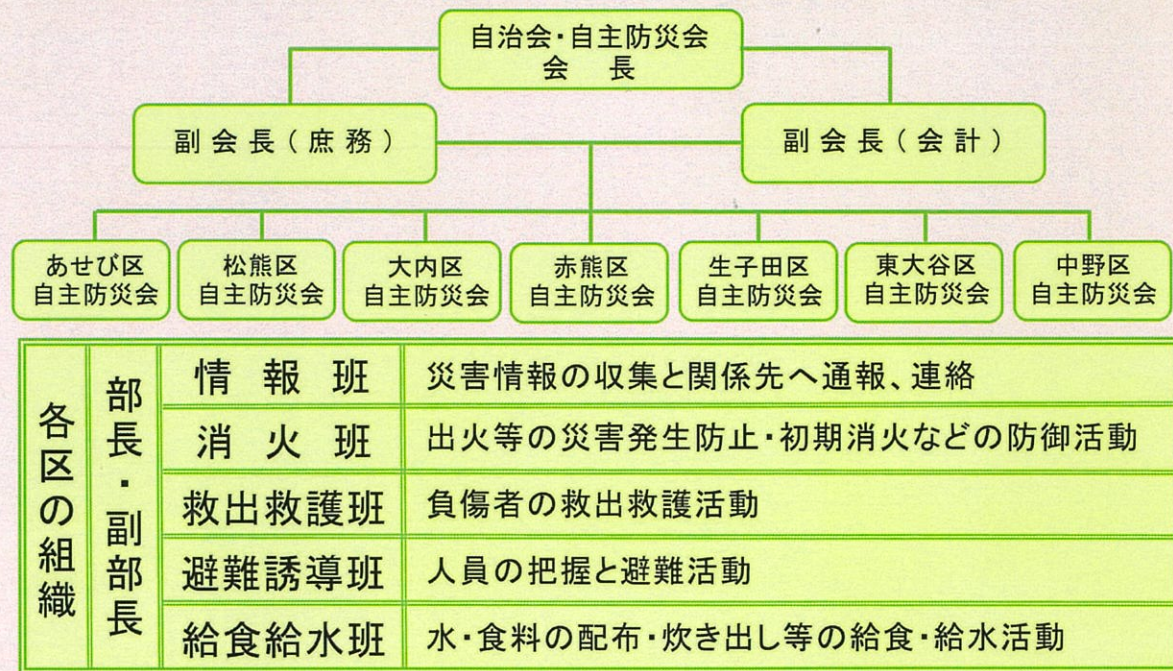
東本梅町を5ブロックに分けた地域版のハザードマップは、水害・土砂災害に加えて、地域ならではの危険箇所や、古くからの言い伝え『お天気  
の知恵袋』なども掲載し、防災対策の一助になればと思  
い作成するものです。

異常気象の続く昨今、予測できない災害に備え、防  
災の意識を大切に、マップの有効活用を願う次第です。



平成23年3月吉日  
東本梅町自治会・自主防災会  
会長 日下部 耕三

# 自治会・自主防災会 組織編成表



# 「お天気 の知恵袋」について

当町では、防災マップ作りの一環として、古くから伝わるお天気に関する言い伝えをマップに加えることにしました。天気予報は年々精度を増し工夫され、注警報の発表は、ついに市町村毎に出されるようになりました。しかし、屋外で活動している時、テレビ・ラジオ・携帯電話のない場合には、自然の様子を見て降雨の判断をするしかありません。予測の当たる確率は別として、昔からの言い伝えも役に立つことがあるかと思  
います。

このようなことから、先人の生活経験等から生まれた貴重な情報「お天気  
の知恵袋」を、各ブロックに掲載しています。

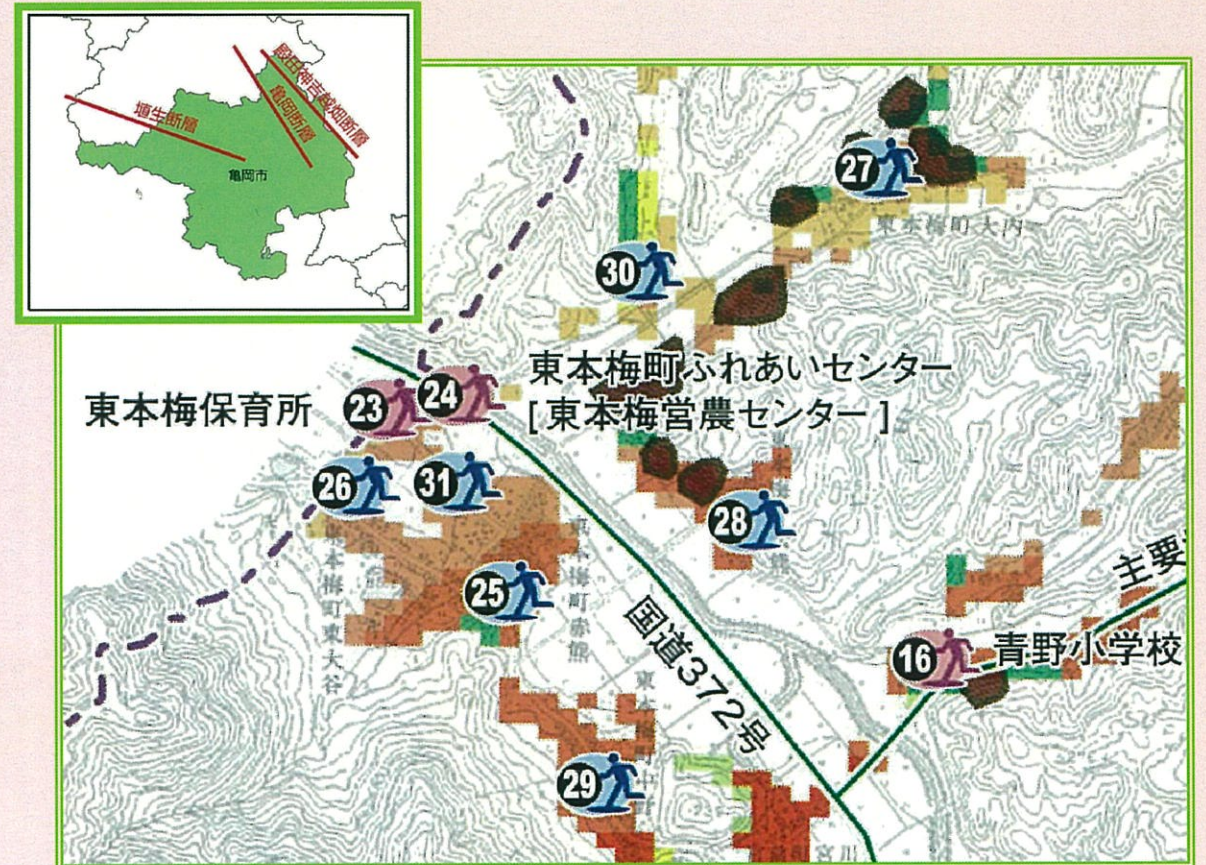
『お天気  
の知恵袋』情報提供の皆さん(順不同)

- 中西 武史さん 中西 とみゑさん 中井 繁雄さん 日下部 福夫さん  
日下部 善治さん 中川 昇さん 高向 邦明さん 高向 治史さん

# 建物危険度マップ

建物危険度マップとは、地震が発生した際に、建物が倒壊する危険性がどの程度高いかを表したものです。ここでは、地域毎の平均的な建物の構造と年代から、想定される最大の地震が発生した際の危険度を評価いたしました。建物の倒壊する危険度は、その建物がこういった構造でいつ建てられたかに大きく影響されます。

ご自宅がこういった構造で、いつ建てられたものなのかを確認いただき、特に建築年代が古い建物については、専門家による耐震診断を受けることを検討してみてください。



地区	種別	No.	名称
東本梅町	避難施設	23	東本梅保育所
		24	東本梅町ふれあいセンター [東本梅営農センター]
		26	(育親中学校[体育館])
		28	(青野小学校[体育館])
	一時避難場所	25	赤熊公民館
		27	東大谷集会所
		29	大内営農センター
		30	松熊集会所
		31	中野ふれあいセンター
		32	あせびの郷クラブハウス
		33	東本梅町グラウンド(避難場所)

●青色は最も早い段階で開設する避難施設  
●( )は町区域外にある施設

警察署・交番	急傾斜地崩壊危険箇所
--------	------------

## 凡例

0人	避難施設 (収容避難所)	地震によって住家が全半壊、全焼した場合や風水害などの場合に、亀岡市が必要に応じて開設する避難施設
0人	臨時避難場所	指定されている避難場所だけでは、避難者の収容が困難な場合に、施設管理者に対し提供を要する場所
0人	一時避難場所	一時的に自主避難する施設・場所

## 建物全壊率(%)

